

# 正々堂々

町田市立薬師中学校  
第3学年 学年だより  
令和8年4月17日  
第4号

## 作文紹介 3年生の抱負

### 『三年生の抱負』 1組生徒

私の三年生の抱負は「今できることを全力で」です。そのなかで最も頑張りたいことを三つ紹介します。

一つ目は、勉強です。今年受験の年で、二月に受験があります。そして、受験に関係する内申点には、日々の授業態度や定期テストの点数が影響します。その内申点を上げて自分が目指している高校に入れるように、「受験は先だから、まだ勉強をしなくて大丈夫」なんて思わず、今日から一年生・二年生の復習や三年生の勉強を行っていきたいです。また、二週間前からではなく、三週間前からテスト対策をし、定期テストで高得点を取りたいです。この一年の中で、勉強がしたくなくなるときがきっとあると思います。その中でも、夏休みが一番気が緩みやすい時期だと思います。けれど、たくさん遊びたいという気持ちをグッと抑えて、勉強を頑張りたいと思います。

二つ目は、部活動です。私の所属しているソフトテニス部の活動は、あと二ヶ月ほどで終わりを迎えます。最後の大会で少しでも勝ち上がれるように、日々の練習に一生懸命に取り組み、自分を磨いていきたいです。また、最後の二ヶ月で、後輩に少しでも残せるものを残していけたらいいなと思います。

三つ目は、行事です。これから中学校最後の行事がたくさん控えています。体育祭、音楽祭、修学旅行などです。これらの行事全てに全力で取り組み、後悔が残らないようにしていきたいです。体育祭や音楽祭では、体育委員の指示をよく聞き、積極的に練習に取り組み、クラス全体が協力できる雰囲気づくりに貢献していきたいです。クラス替えの直後で、まだあまりクラスの団結力が強くないため、行事を通して一致団結できたら良いなと思います。

最後に、今年はきっと楽しいことだけでなく、時には辛いことや大変なこともあると思います。しかし、どんな時でも「今できることを全力で」という抱負を忘れず、一日一日を大切に過ごしていきたいです。そして、来年卒業するときに、このクラスで、この学校で過ごせてよかったと心から思えるような、最高の一年にしたいです。

### 『夢の実現』 2組生徒

僕はこの一年間で達成したいこと、やり遂げたいことがあります。

一つ目は野球についてです。僕は今、部活動とクラブチームを兼部して活動しています。部活動では去年の秋、あと一步のところまで都大会に届きませんでした。けれども僕のチームには町田で一番のショートやサード、そしてキャッチャーがいます。なので絶対に都大会に行けると信じています。僕は最近、町田市の選抜の選考会も受けてきました。まずはそこでエースになって、次は東京の選抜を受けに行こうと思っています。けれども今のままでは選抜には受からないと自分で分かっています。これから毎日自主練を欠かさず、筋トレをし、東京代表にふさわしい投手になれるように頑張りたいです。あと僕に足りないものは気持ちだと思います。「全部気持ち、技術があっても気持ちになきゃだめ。でも誰にも負けない気持ちがあって技術もあればやっとなプロ野球選手というものになれる」と父に教わり実感しました。気持ちで負けず、みんなから認められる投手になって最終的には全国でナンバーワン投手になれるように頑張るって努力していきたいです。

二つ目は学級についてです。僕は三年生になって仲のいい友達とほとんど離れて落ち込んでいました。けれども「楽しいクラスを作っていくのは先生でもなく、生徒のみなさんだよ」という先生の言葉が心に響きました。その言葉をきいて「じゃあ、自分が楽しいクラスを作っていけばいいんだ」と気づくことができました。僕はどこかで「先入観は可能を不可能にする」という言葉を聞いたことがありました。その言葉を思い出し、先入観で物事を楽しくないと決めつけるのは良くないとまた気付かされました。これからは僕が楽しいクラスを作り上げて、学校行事も今年で最後なので絶対に勝って、卒業のときにはこのクラスで良かったなと思えるようなクラスにしていきたいです。

このように僕は一年間で夢の実現や学校での学級での目標を達成できるようにするために、努力を忘れず、挫けそうになったときには父や先生の言葉を思い出して、悔いのないように過ごしていきたいです。

皆さんが書いた「3年生の抱負」からは、最後の1年間にかける思いや最上級生としての決意が感じられました。特に印象的だったのは、多くの方が「勉強」「部活」「行事」という三つの柱に対して、どれも妥協せずに取り組みたいと書いていたことです。

目標を言葉にすることは、自分自身との約束です。これから先、壁にぶつかった時は、自分で書いた抱負を読み返してみてください。その時の熱い気持ちが、必ず皆さんを支えてくれるはずですよ。高い目標に向かって仲間と切磋琢磨し、励まし合える集団でありたいと願っています。皆さんの「本気」が形になる一年を、一緒に創り上げていきましょう。